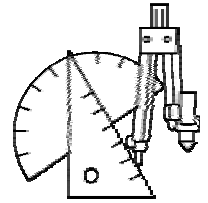


第5学年「算数科」シラバス

5年生ではこんな学習をします



学習の目標

小数の乗法・除法、分数の加法・減法の意味について理解し、計算の仕方を考え、適切に用いることができるようにします。
 基本的な平面図形の面積を求めることができるようにします。
 平面図形について、構成要素(辺や角)の位置関係に着目して考え、理解を深めます。
 割合の意味や、グラフを用いての表し方を理解するとともに、数量関係を調べたり、式で表したりすることができるようにします。

学習の方法

児童が具体的なイメージをもてる課題を設定します。
 目的意識を持って取り組める操作的活動などを多く取り入れ、理解を深めていきます。
 牛田ドリルや復習プリントで繰り返し学習をし、定着を図ります。

学習の評価

算数科では次の観点で評価します。
 「算数に関心をもち、進んで取り組もうとする」
 授業への参加態度・提出物・発表・自主的学習等
 「数学的な考えを身につけ、考える」
 発表の内容・ノートの記事内容・発展的な課題への取り組み・テスト等
 「数量や図形について、計算や作図の技能を身につけている。」
 ドリル・プリント・ノート・テスト等
 「数量や図形についての豊かな感覚をもち、それらの意味・性質などについて理解している。」
 発表の内容・ノート・ドリル・プリント・テスト等

年間の学習計画

	学習する単元	学習の内容
前期 73時間	1 小数と整数	小数と整数の仕組みを理解したり、10倍・100倍・ $1/10$ ・ $1/100$ などの大きさの数をつくったりします。
	2 概算	概算のしかたを理解し、それをを用いて問題を解決します。
	3 小数のかけ算	(小数)×(整数)、(整数)×(小数)、(小数)×(小数)の計算をします。
	4 垂直と平行	2直線の垂直・平行の意味を理解し、作図したり、確かめたりします。
	5 いろいろな四角形	平行四辺形、台形、ひし形の性質を理解したり、作図したりします。
	6 小数のわり算	(小数)÷(整数)、(整数)÷(小数)、(小数)÷(小数)の計算をしたり、答えの確かめ方や概数での求め方を理解したりします。
後期 77時間	7 図形の角	三角形の内角の和が 180° であることを知り、四角形や多角形の内角の和の求め方を理解します。
	8 図形の面積	平行四辺形や三角形などの面積の求め方を理解したり、辺の長さとの関係性を調べたりします。
	9 分数	大きさの等しい分数を見つけたり同じ分母の分数のたし算やひき算をします。また、分数を小数・整数に、小数・整数を分数に直したりします。
	10 円	円周率の意味を理解したり、円の面積を求めたりします。また、円周率を用いて円周や直径を求めたりします。
	11 割合とグラフ	割合や百分率の意味を理解し、帯グラフや円グラフに表します。また、もとにする量・くらべられる量・割合の関係を使って、身近な問題を解きます。
	12 5年のまとめ	5年で学習したことを復習し、既習事項の理解を深めます。